

海の月間イベント 「川崎港を見てみよう！ 外航船見学会」を実施しました ～子どもたちが大型自動車専用船に乗船～



海の月間※を記念して、市内の子どもたちを対象に、川崎港の外貿ふ頭で荷役を行っている大型の自動車専用船に体験乗船する見学会を実施しました。

この見学会は、将来を担う子どもたちに国際物流の現場を体験してもらうことにより、貿易や海運に対する関心を高めてもらうことをねらいとしています。

※ 「海の月間」(7/1～7/31)には、広く国民に「海」に対する理解と認識を高めてもらうために、全国各地で海に関するさまざまなイベントが行われています。

- 実施日 令和6年8月9日(金) 13時30分～15時30分
- 参加者 多摩区内の小学校1年生から6年生までの児童33人(引率者除く)
- 内容 自動車専用船「HARMONY LEADER」に乗船

(日本郵船株式会社様(東京都千代田区丸の内2-3-2)に御協力いただきました。)



【船名】HARMONY LEADER

【建造年】2011年

【船籍】バハマ

【全長】200m

【積載可能台数】6400RT

* 1RT=車長4.125mx車幅1.550mx車高1.420m

* RTとは、乗用車1台分の寸法を表した単位

- 見学会の様子(詳細は別紙参照)



船の前で記念撮影



船長へプリザーブドフラワーのプレゼント

問合せ：川崎市港湾局誘致振興課 渡邊
電話 044-200-3072

海の月間イベント「外航船見学会」報告



船を案内する日本郵船の方と記念撮影

荷役の支障にならないよう一列になって移動、見学

※荷役（にやく）とは、
貨物の積み降ろし作業のこと



新車数千台の積み込みを見学



ブリッジにて船長、日本郵船船員と交流



船舶の機器について説明





甲板は13階建てのビルと同じ高さ

甲板から海を背景に記念撮影



子どもたちは、荷役作業の技術を見たり、船長が船乗りになるまでの話や船での生活の話などを聞くなど、海の仕事への興味と関心、知識を深めることができました。

HARMONY LEADER は川崎港での積み込み後、北米に向けて出港します。